

平成30年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年8月8日

上場会社名 株式会社 大林組

上場取引所 東 福

コード番号 1802 URL <http://www.obayashi.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 白石 達

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 高田 佳明

TEL 03-5769-1701

四半期報告書提出予定日 平成29年8月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	439,044	9.2	24,897	8.3	27,121	16.0	18,976	19.0
29年3月期第1四半期	402,052	2.7	22,986	54.1	23,375	32.3	15,949	45.3

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 36,659百万円 (%) 29年3月期第1四半期 10,342百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	26.44	
29年3月期第1四半期	22.22	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	1,990,351	646,554	31.1
29年3月期	2,015,996	644,076	29.5

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 618,096百万円 29年3月期 594,160百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		9.00		19.00	28.00
30年3月期					
30年3月期(予想)		14.00		14.00	28.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	925,000	7.7	60,000	1.4	63,000	4.9	43,000	3.4	59.91
通期	1,915,000	2.3	134,500	0.6	140,000	0.1	95,000	0.5	132.35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期1Q	721,509,646 株	29年3月期	721,509,646 株
期末自己株式数	30年3月期1Q	3,725,978 株	29年3月期	3,724,509 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期1Q	717,784,437 株	29年3月期1Q	717,790,531 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 連結業績予想に関する事項につきましては、[添付資料]2ページをご覧ください。
2. 本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(参考) 平成30年3月期の個別業績予想 (平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	641,000	4.1	48,000	2.2	52,000	4.9	37,000	△ 3.7	51.55
通期	1,325,000	1.6	107,000	△ 1.1	115,000	△ 1.3	82,000	△ 2.5	114.24

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 個別業績予想に関する事項につきましては、【添付資料】2ページをご覧ください。

2. 本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(四半期連結損益計算書)	5
(四半期連結包括利益計算書)	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(セグメント情報)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(平成29年4月1日～平成29年6月30日)における当社グループの連結業績につきましては、売上高は当社、子会社ともに建設事業売上高が増加したことなどから、前年同四半期比約369億円(9.2%)増の約4,390億円となりました。損益の面では、建設事業売上高の増加に伴い完成工事総利益が増加したことなどから、営業利益は前年同四半期比約19億円(8.3%)増の約248億円、経常利益は前年同四半期比約37億円(16.0%)増の約271億円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同四半期比約30億円(19.0%)増の約189億円となりました。

(2) 連結財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末比約256億円(1.3%)減の約1兆9,903億円となりました。これは、保有株式の時価の上昇に伴い「投資有価証券」が増加したことや事業用不動産の取得等により「土地」が増加した一方で、工事代金債権(「受取手形・完成工事未収入金等」及び「電子記録債権」の合計)が減少したことなどによるものです。

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末比約281億円(2.0%)減の約1兆3,437億円となりました。これは、工事代金の支払に係る債務(「支払手形・工事未払金等」及び「電子記録債務」の合計)が減少したことなどによるものです。また、有利子負債残高は前連結会計年度末比約151億円(5.5%)増の約2,885億円となりました。

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末比約24億円(0.4%)増の約6,465億円となりました。これは、大林道路株式会社の普通株式を公開買付けにより追加取得したことに伴い非支配株主持分が減少した一方で、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上に伴い「利益剰余金」が増加したことや「その他有価証券評価差額金」が増加したことなどによるものです。

この結果、当第1四半期連結会計期間末の自己資本比率は31.1%となり、前連結会計年度末より1.6ポイント上昇しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結及び個別業績予想につきましては、現時点で見直した結果、第2四半期累計期間及び通期ともに、平成29年5月10日の決算発表時に公表した数値から変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	194,585	177,361
受取手形・完成工事未収入金等	720,361	661,799
電子記録債権	21,075	12,987
有価証券	2,519	2,273
販売用不動産	16,739	17,802
未成工事支出金	39,881	46,024
不動産事業支出金	24,200	23,832
P F I 等たな卸資産	42,406	40,731
その他のたな卸資産	7,872	10,000
繰延税金資産	17,443	18,190
未収入金	78,009	71,806
その他	16,694	24,390
貸倒引当金	△142	△119
流動資産合計	1,181,645	1,107,081
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物（純額）	92,587	93,042
機械、運搬具及び工具器具備品（純額）	29,554	41,723
土地	308,241	329,558
リース資産（純額）	228	226
建設仮勘定	28,986	24,302
有形固定資産合計	459,597	488,854
無形固定資産		
投資その他の資産	6,558	5,026
投資有価証券	346,245	368,268
長期貸付金	2,024	1,981
退職給付に係る資産	68	68
繰延税金資産	1,987	2,020
その他	18,118	17,299
貸倒引当金	△249	△247
投資その他の資産合計	368,194	389,390
固定資産合計	834,350	883,270
資産合計	2,015,996	1,990,351

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	485,408	455,721
電子記録債務	150,289	134,880
短期借入金	89,498	83,459
1年内返済予定のノンリコース借入金	6,832	6,313
コマーシャル・ペーパー	—	20,000
1年内償還予定の社債	25,000	25,000
リース債務	85	83
未払法人税等	30,533	9,266
繰延税金負債	402	390
未成工事受入金	106,541	112,719
預り金	102,707	104,869
完成工事補償引当金	3,048	3,106
工事損失引当金	7,751	6,910
その他	70,585	77,373
流動負債合計	1,078,684	1,040,094
固定負債		
社債	30,000	20,000
長期借入金	55,836	61,282
ノンリコース借入金	66,192	72,465
リース債務	126	131
繰延税金負債	46,956	54,122
再評価に係る繰延税金負債	21,091	21,082
役員株式給付引当金	301	301
不動産事業等損失引当金	993	993
環境対策引当金	616	613
退職給付に係る負債	51,029	51,469
その他	20,091	21,240
固定負債合計	293,235	303,702
負債合計	1,371,919	1,343,797
純資産の部		
株主資本		
資本金	57,752	57,752
資本剰余金	41,752	43,188
利益剰余金	334,957	340,293
自己株式	△1,964	△1,966
株主資本合計	432,497	439,268
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	140,246	157,279
繰延ヘッジ損益	△283	△37
土地再評価差額金	20,435	20,432
為替換算調整勘定	△365	△561
退職給付に係る調整累計額	1,629	1,715
その他の包括利益累計額合計	161,662	178,828
非支配株主持分	49,916	28,457
純資産合計	644,076	646,554
負債純資産合計	2,015,996	1,990,351

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高		
完成工事高	386,129	423,101
不動産事業等売上高	15,922	15,943
売上高合計	402,052	439,044
売上原価		
完成工事原価	345,738	379,520
不動産事業等売上原価	11,265	10,960
売上原価合計	357,003	390,481
売上総利益		
完成工事総利益	40,391	43,580
不動産事業等総利益	4,656	4,982
売上総利益合計	45,048	48,563
販売費及び一般管理費	22,061	23,665
営業利益	22,986	24,897
営業外収益		
受取利息	471	440
受取配当金	2,408	2,543
その他	225	317
営業外収益合計	3,106	3,301
営業外費用		
支払利息	632	528
子会社株式取得関連費用	—	351
その他	2,085	196
営業外費用合計	2,717	1,076
経常利益	23,375	27,121
特別利益	219	80
特別損失	56	462
税金等調整前四半期純利益	23,539	26,740
法人税、住民税及び事業税	6,138	8,530
法人税等調整額	557	△1,297
法人税等合計	6,695	7,232
四半期純利益	16,843	19,507
非支配株主に帰属する四半期純利益	893	530
親会社株主に帰属する四半期純利益	15,949	18,976

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)
四半期純利益	16,843	19,507
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△24,406	17,013
繰延ヘッジ損益	△283	246
為替換算調整勘定	△2,573	△201
退職給付に係る調整額	84	84
持分法適用会社に対する持分相当額	△7	9
その他の包括利益合計	△27,186	17,152
四半期包括利益	△10,342	36,659
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△10,260	36,145
非支配株主に係る四半期包括利益	△82	514

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項なし。

(セグメント情報)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注1)	合計
	国内 建築	海外 建築	国内 土木	海外 土木	不動産	計		
売上高								
外部顧客への売上高	214,439	79,827	76,463	15,399	8,256	394,386	7,666	402,052
セグメント間の 内部売上高又は振替高	8,168	9	3,950	—	304	12,432	1,964	14,397
セグメント売上高	222,607	79,837	80,413	15,399	8,560	406,818	9,630	416,449
営業利益又は営業損失								
外部顧客売上高に対応する 営業利益又は営業損失(△) (注2)	13,591	1,110	6,640	△557	1,666	22,450	536	22,986
セグメント間の 内部営業利益又は振替高	△64	△5	246	△1	△0	174	△17	157
セグメント利益又は損失(△)	13,526	1,105	6,887	△558	1,665	22,625	518	23,143

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、PFI事業、再生可能エネルギー事業、金融事業及びゴルフ場事業等を含んでいる。

2 「外部顧客売上高に対応する営業利益又は営業損失」は、「セグメント利益又は損失」から「セグメント間の内部営業利益又は振替高」を控除した金額であり、「外部顧客売上高に対応する営業利益又は営業損失」の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致している。

当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注1)	合計
	国内 建築	海外 建築	国内 土木	海外 土木	不動産	計		
売上高								
外部顧客への売上高	241,378	86,721	75,945	19,056	7,470	430,571	8,472	439,044
セグメント間の 内部売上高又は振替高	12,747	25	4,083	—	283	17,139	1,954	19,094
セグメント売上高	254,125	86,746	80,028	19,056	7,753	447,711	10,426	458,138
営業利益又は営業損失								
外部顧客売上高に対応する 営業利益又は営業損失(△) (注2)	14,969	1,226	6,344	△102	1,213	23,652	1,245	24,897
セグメント間の 内部営業利益又は振替高	422	△5	45	△0	△0	461	△18	442
セグメント利益又は損失(△)	15,392	1,220	6,389	△102	1,213	24,113	1,226	25,340

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、PFI事業、再生可能エネルギー事業、金融事業及びゴルフ場事業等を含んでいる。

2 「外部顧客売上高に対応する営業利益又は営業損失」は、「セグメント利益又は損失」から「セグメント間の内部営業利益又は振替高」を控除した金額であり、「外部顧客売上高に対応する営業利益又は営業損失」の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致している。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項なし。